

口語詩句総評10月

寒くなってきました。新型コロナも心配ですね。
10月の作品で気になったものを挙げます。

「寝る時が一番幸せや」
母の言葉に少し寂しくもあり

どこからか恐竜の鳴く声が出て
私は庭で本を読んでいる
曇り空の
何も無い午後

わたしの心は密室で死んだ

あなたは事件の第一発見者

思考停止

【例】

茫漠たる砂漠にて
「ここで何してるんだっけ
まいったか」

頭上をゴウゴウと雲が行く
わたしは綿あめ機に落ちた蟻

暗闇で

手を振ると
手の残像が見えるよね
(手を振る)
じゃあまたね

以上です。最後の（手を振る）という「ト書き」は口語詩句では初めての試みだと思えます。素敵な作品を待っています。

秋亜綺羅
aa@akiakira.com